『日米果して戦ふ

市長の後任問題

市議協議會で協議

きこれが競技に置た協議する

(石丸少佐の新著)

传史海軍

いた日米未来脱ば地験能によいた日米未来脱ば地験能によい。昨

た後親島、森崎崎領事に真正特和機關に超き花谷が佐さ長時間密節した。 日明した、日本總領事館では之が報告に基き棟總領事を中心に森島、本旦氏の報告によれば中村大尉殺害は屯墾軍第三のに報告とて來た、また紫謀長蒙議氏は十四日午後四時代長官公署で報 森崎、殿村谷領事

### 懸よ近く正式交渉 側に提出し愈々正式交渉に入ること、なつて居る、偷第二次響、責任者の嚴罰、生命財産の損害賠償、將來の保業しても那側の正式報告を聽きたる後株總領事は日本側の要求たる奉 支那側に要求の四項目

謝罪文の提出をも要求 村事代取割べに黙し

回避説

局の正 陳司令の 絡を協議

典政府が米當局に

円別しその賛成を

天羽元ハルピン領事等は事

る言論を揚げ一般民衆の野日悪化

軍衡州に迫る

中央軍各師長沙に集中

所氏、記念週で放言

要求

幅州の排日

番いった、軍事會議を召集と作成決定 日本戦より鐵路株洲総由長沙へは 日本戦より鐵路株洲総由長沙へは 日本戦より鐵路株洲総由長沙へは ではれば帯南の形勢緊蜒を共に何。

**卜旬頃決定** 關の整備

て蔣介孫氏が日本が殿友は「総じた事態は中國内職の助長であ十五日餐」まる七日國府記「氏を通じ武器環郷を廣東政府に供

釋明な要求

副司令部要人

本事部の障容整備に関戦さて一部で 場の野立又は裏部で駆って一部で 場の野立又は裏部で駆って一部で 場の関連を表してものかり人事間 での展読し格まり注目を惹いて は駆りに関連を設定を表して一部で は取りに関連を設定を表して一部で は取りに関連を設定を表して一部で は取りに関連を表して一部で は取りに関連を表して一部で は取りに関連を表して一部で は取りに対した。 はないて、 はないで、 はない

事に關することは臆説 十河滿鐵理事語る

五、十六、十二日より臨時被酸合が布かれた が電に追り磨 九師の一部さ共に十二日飯帰着、 大一部は水 江西、平江に集注された、二個師 では、東江に集注された、二個師 では、東江に集注された、二個師 では、東江に集注された、二個師 では、東江に集注された、二個師 では、東江に集注された。二個師 電、余蔵 民の安全地帯引掛けを要求した の原東軍 つき十二日以来長沙に臨時心觀示 央軍も前線に輸送 共匪茶陵占領

に衝突か



何氏長沙へ

さはまだ言はない。 中村事件の犯人は官兵の少尉で

肺結核新藥

上海融會が「戦ひを止めて水艦 対策」の和平運動を提唱するのは 小さいふここである。

食怒榮養を亢進せしめ松汗及略接の量

はありますまい

の肺結核嫌中これ程信頼と得べきもの 對しファゴールは最もよく素效し幾多

肺結核、肺炎、肺尖加容見、肺膜炎に

ファゴール

例次病症を快極させるものであります を軽減し、結核菌の出現を減少せしめ

實域成績集御中越次第進呈す。

が歌いる。耐して日米親が勝つても提い、この合戦で、結局信長のために中 をかいあるのみだ。日米戦略は小川島 をかいあるのみだ。日米戦略は小川島 は、窓に第二の世界大戦さな いふのが着者の総織だ。 総別、同時に繋支英諸國この開 對支國民大會

戦速決は容易に實現せず、 見た一 の結論に對して私は今批別

昨後い來談しき論範さなつたロ 日来の萬一の陳戦の場合に於て 等所及びロンドン厭修約、殊に 質際に旅て如何に動くかに就て は、着者の説ける所に如からす この書は時局の特本を別価の観察問題関係の新刊祭出する今日 参考さなるいあるなきえる。 滿者の説ける所に少からす についても、私は著者と逐一所職局の推移や、第三國の態度等 か避ける。又米國の開戦動機や 諸家地野が膨胀上から見て 滿鐵事業費 見たる有益の一者書きい

## 初供樂部では早くも十四日午後七人連市長の後任問題に関し市會革

東亞の謎。 插畵 伊藤順三郎

國際的サロン(九)

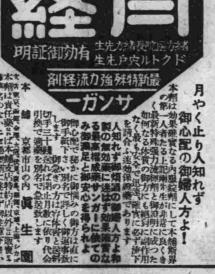
一般なつくべくさ見た。 おり、ペットの縦へ腰をかけた。 それから鍵を近づけて、洋子の に 

ソウエト聯邦通商代表部

トから、純白のハンカチを取り出 彼は洋子の源を拭いた。

乳房から上が毛布から挟け出し







alomethyl for Sports 便で効果的な療法 振り込めばよい

スポーツ葉・・ 痛む」といふやうなとき最も簡を突いた」「打身をした」「關節が

大田合資會 東京市日本福區本町

大商の算徳記念像除幕式

傳染病

馬賊に襲はれた

陥に包まれ

**候體と共に墜落** 

慘死したド、

なき極線で、参観により影楽は、四平街平備隊および四平街際終製気現場に出動し現場「蜂卒所持の歩兵銃一挺及び環境五登及び銀り一本を販のために続けれた、周に販孔下に貫通銃側を受け二十三列車にて楊木杖襲養公主嶺涌銀醫院に輸送中心車内で死り三十名餘の脚賊の襲撃を受け、これと突賊撃退したが完備兵間は歩兵一等卒大騎金

フテリヤが最ら権病率が多く、何の赤痢な部頭にチブス、猩紅熱。デ

自動車組合 役員指名

迷子が歸らぬ

文化理髮

州致します 酌婦が面當て

自殺をはかる

衛生軒

五六一四年

瀬鐵から 貸與する 大利丸

久保田博士は醫療班參加

天氣除就

御覽下さいませ

洋服地は原反で

一品しキングナル線を衝覚れても配けいのさいって、これは又きても配けい聴い。正に天下れは又きても配けい聴い。正に天下

一念から 主催者が決る

があったが

飛んだ發心をした支那青年 でれにするかに就き十五日午前十九五月外生海影動に関し 法職者を れる戸外生海影動に関し法職者を れる戸外生海影動に関し法職者を でれてするかに就き十五日午前十二月三日よ

道士になりたい

市内沙見町八六番地和

やつたここから口論と逆上の結果 おるが原因は弟が無斷で基を嫁に あるが原因は弟が無斷で基を嫁に あるが原因は弟が無斷で基を嫁に

南東の風晴一時雲 

洋服地は総てさうですが、今秋のやうに流行の 建潮であるスコッチ地の如きは是非原反を御覧 を変錯した色調、味ひ等から表れる云も云はれる交錯した色調、味ひ等から表れる云も云はれる上品なトーンは小切れの見本でなく原反で初め上品なトーンは小切れの見本でなく原反で初めて賞美されるもので御座います。

金百剛に二五三側七五銭 二日本日 日内ツロウコロード大田リ

地服行流發

ます。

…陳列會を催して先づ御清覽を願ふ次第で御座 共でさへ「服地にもこんな柄が出來るやうにな 思ふ程仕入れました。永年斯業に携つて居る私 思、程仕入れました。永年斯業に携つて居る私 が出來るやうにな

へる識である、ヒワ、

「東京十五日教」一世か瞬がした ・時から東京控訴院日下部裁判長 ・時から東京控訴院日下部裁判長 ・時から東京控訴院日下部裁判長 ・ はつて第一時公規が開かれること 十四日午前九時より左記規下の下 艦の全衛州較式庭珠大會は來る二 経郷ファンを辨価せらめる本社記 を満庭珠界の年中行事こして年々 で大連署保安保ではこれが防止策 や跳に来たがで大連署保安保ではこれが防止策 中五日入港の三十六期同処で積まして答衆底を揺した対配を取つ 十五日入港の三十六期同処で積まで大連署保安保ではこれが防止策 や跳に来たが 明日控訴公判 全滿或庭球大會 京染の依賴注意 來る廿四日奉天で擧行

はして大連派無栗組合脈が使用する外突脈であることを立職させ、 る外突脈であることを立職させ、 で使用人之職・を擦散させると同

學生三名が來連 當時の思ひ出を語る 修理を急ぎ 週間内に渡す

こて酸が来てもすぐには透げ出されているに銀がついた、影響の様性さればかってもない。 小龍山島學術調查 一 無いから遊響されてもすぐには歴

せたものであらう、英だってまむしよりもやい大きい。こってまむしよりもやい大きい。こってまむしよりもやい大きい、こっの地が峰を食料さしてゐるかは

小鳥を食ひ生息

敵が襲撃すれば隱れ家へ

はよってこうの蛇は小鳥を食料さ してあるここが卵明した、その外が っては内臓を検査して見ても何も入 って本ない感を見れば小鳥だけ食 ってをきてあるらしい、そこで間 はカモメが附近を飛んだり海に入ない、來る途中見た海猫島の如き さば木にさまるのを待つてぬるらいが面白いこさには木の先二三 さいが面白いこさには木の先二三 では木の大二三 では木の大二三 が変して小鳥のさまる場所を作った出してぬるから 性々神巧である。一位中の金丸氏は蛇に追ばれる。一位中の金丸氏は蛇に追ばれる。一位中の金丸氏は蛇に追ばれる。 のされな

十六日より

ち申して居ります。
を御参考のためにもお越し下さいますやうお待なさらうと云ふお方には、是非この陳列館へ一なさらうと云ふお方には、是非この陳列館へ一

はいったが楽した場所に多い、今一となったまむしが楽地を焼むのにこれる。まむしが楽地を焼むのにこれる。まむしまってあるのと思つてあられてあらい。今一となったといい、場のにこれる。まむしてさいるとまったは、場所に多い、今一とできなったまかない、、場の上に概じのした抵けい、場の上のをしてさいるといい、中一に表している。

なて無のなないのであることもうなづかれる、地は岩郎に待つか

柳氏の慰証に使って略判明したが 総がまむし賦であるこさは繋に小 に かまむしばであるこさは繋に小

第 育 ボ 回 市 N 大會 民體

ドネー

下五被告も

参場日 加資格所時 九月二十七日午前九時

競技規定 級に分つ)B組一般女子、Q銀學生男子、Dへ、AB阿組、準備委員に於て適宜ABの二式合な行ふ▲出場チームの區別 A組一般男式合な行ふ▲出場チームの區別 A組一般男 機能負債制定體育ポール規則 大連市内居住者を以て組織する**剛體及び市内** 

人が一個以上の開騰より出場することを学生女子

中込は往復はがきに剛體名参加以名(正選手 九名補缺三名)を明記し代表者名を以て申込 みのこさ(返信は参加證に代ふ) 

大連市役所總務課(電話八五五一) B 報役

▲使用ルール 明治神宮競技規定

日報川事業部手氏名明記の

申込場所

月二十一日限

申込方法 參加規定

り落職して除って行った り落職して除って行った。

外生活運動

使用人證ミ襟にマ

為口木下商會製布部

とうではいることである。 NUNIVERSITY OF THE SECOND

營業所、カド洋行內 電話六九二八番 湖洲總代理店 氣頭業所 KON 提代母店 カーロウヰツ語(音)

ZEISS 應募者多數の場合は抽籤の上決定 一人切 十月三十一日 初旬 本紙上に廣告

名になる為めこの腰質事集を致します今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります。 ベビーボックスカメラを差上ます通知下さつた方から十五人迄最も多く各々異つた廣告文を御

**嘉眞機を無料で** フセ IJ 丰

ム鍮ブ

ド氏 ド氏 ド氏 日英米佛の特許を有し全世界に寝る 代の寵兒さして照明界の尖端をゆく に変にかっぐれば不景氣を打破し室内に 開ひて家庭の幸福を益す 用ひて家庭の幸福を益す にさ他の追從を許さす にこさ他の追從を許さす は損し又ば特許侵害の告訴を受くること なし という。 にいる光彩と電力の消費量の極少なる にこさ他の追從を許さす にこさせの追ばを許さす。 にこさせること

工業用糊 文化糊製造元持田商店 スター糊 電話七〇一三巻

大連連鎖街常盤通 電話三二四九番

たにはあることが、これにはまりのとことが

洋 服

ジェイクション

STATISTICAL PROPERTY.

海遊が出來ます では一萬燭光の明い下で秋

完成

街鎖連

お殺は、物酔かに、してやかにさん五郎が云ひ出しかけるのな

由比しさう云つて一つ頭をさげ 曲地のがに瞬手をついた。

松子戸の方へ呼んだ

(日曜水) から、黄つておくこさにしよう」ではないが、かへすのも角が立つではないが、かへすのも角が立つ 田地は解りよく懐に入れた。 づトみを出っ

近代佛蘭西歌謠歌手

照井詠三獨唱會

强 王肖 金 金 级 封 春

大田ファクスコーの、中山でいってい

いれる。

**WENT OF THE** 

1

第四回目の新コースが完成 第四回目の新コースが完成

來る廿三日夜協和會館にて

「田部、ごうぞ戦つてお納めなす

板五郎、嬉しさうに聴かかきか

兵衛一家にさつてはさても人類 さは一々能がおありのこさでございを確認のお紋は戦地の要職者。 「麻りました、旺那の側しやるこ た、私の自動はどうなりましても らよいか、ほさく困りはてまと いますから、この上ごう印上げた

たので十五日午前十時代から特

翻新棋戰(HID 五段 ▲齊藤銀次郎

有田ドラック

めに

母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ 呈連書明說述土博嶺片

日

沙州

流

六

が一さすがは奥力、言葉は酔かだが一つで成かに抜くここの出來の物があったが

三氏のレコードな今夜放送するいでは、まりで大連見物をしようでする

かりなつて居りまして、

十月九

ま「食精の後家さか隠居さか、さしなければ高貴の御部屋か大奥の何と今夜に殴ったこさはあるまい、 こと 思ふけれど……」

協和會館映畵

松竹映畵姉妹

けまだ確定せのが

つておきますよ、いつし済ま

年六

れ、後生だから…

「ごうせ芝居茶屋に來るやうな人

人はないのでな

ごうなるか

目下來連中の元大阪松竹座の飲む 大日夜「アスファルト」十七日夜 「忘れられた顔」の映画物語を放 「忘れられた顔」の映画物語を放 工事事車」バラマウント養験と高及 でアメリカ養験ニュースさ確定、 でアメリカ養験ニュースさ確定、 ら職践プログラムは東亞峡艦 一将 十五 - より三日間毎日午後四時か 十五 - より三日間毎日午後四時か 大日活の學生デー

里見義郎放送

で等にて管理記載せられ、何内務省 ・ 衛生試験所の被害対象せる便良要 ・ 衛生試験所の被害対象せる便良要 ・ 衛生試験所の被害対象せる優良要 ・ 大八有田ドラッグへ」この標盤 ・ こそ減病主使への武士である。 ・ こそ減病主使への武士である。 ・ こそ減病主使への武士である。 ・ こそ減病主使への武士である。 ・ こそ減病主性、の武士である。 ・ ことである。 ・ 帝國醫科大學病院

此り香ー

そして 徳用な

13

神仙松葉食の素

関度・お気に石します

ナーコーサ 軽

温油

ち 大連市標勝町二二 (建勝町電停北人) 横鉾一手配輪元 佐々木洋 行

(松の翠)

此り味・ 明治四十二年前

西通』

派原

小兒科醫



豐川理學治療院經濟學

高松少女舞踊園

脈硬化症中老明に際して

られば悪効が

のもの)、腰球

を宜い。

オーボーの旅出し父は辨なおかでに 方大旅社

食べン用 突出しピールの看

**建** 一

電泊料 最高銀五元五拾仙より、最低一 整に附近備 室あり、洋式風呂、洋式便所の 整備もあります を事に解析かに際じ南方式支那料理を調理致ます、銀 を事に解析の上際で南方式支那料理を調理致ます、銀 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を事に解析の上ので、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 を一つで、 と、 でいるで、 のいるで、 のいで、 のいるで、 のいるで、 のいで、 のい

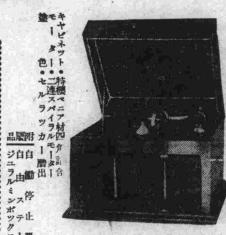
会社





MILONA MODEL NO.4-6





MILONA MODEL NO. 104

ロナー〇四號

の優美、堅定、然も絶對低廉、發質旬日ならてて好評簿くが如く、 今やミロナ時代を現出せてて好評簿とが如く、 今やミロナ時代を現出せ

發帯

暗

流

河

(186)

出来なくなるやうなこさをしてはいががよいと思ふ、(でもかも)就だてないががよいと思ふ、(でさか、そーツさその人たちの顔を吸めるわけって、 助比は戦和にもちかけた。 で、 が、お紋は絵程はるらしく、 で よろものですが、お客様は大事ではよい考へはございます。即が、親分、何さか で、これを放っておけば公が傷の で、これを放っておけば公が傷の で、これを放っておけば公が傷の で、これを放っておけば公が傷の 一大事になるばかりでなく、

や、全く騒がせたり、際栗の

では、では、では、これを親分に、これは、 を取れては、あるで親分の手かり、 を取れては、あるで親分の手かり、 を取れては、あるで親分の手がは、 を取れているか知れないが、これは、 を繋を低やおろかには思へない、 本盤なら、何か見替って一献さること。

のげるさころですが、それが出來

からよく申し上げて、ごうでんだもの、ごうぞそのこさか

なければならぬおがでございます

はかりでなく、ひい

出かと演藝

賞●ピル・十二時三十分

座

活

ために二十銭開放前週の

公明

民衆的大旅館現はる

金金金金州廿十十

金九 拾 五

ミロナ四

ンポテ止白 クス 1 器働

MILONA MODEL NO. 80

ドシボックス 器

ロナ八〇號

特選品

金四拾

五

金參 拾 五

輸入組合

常市も齢

見送る ・見送る ・見送る ・見送る

14.124.1 18,253,2 379,5

178.7

241.3

446.8

1.974.4 2,118,5

12,1

320,8

43.3

230.0 57.2

1:30

221.8 57.4

1.051.0

189.1

940.1

522.5

83.8

1,091.2

4.231.5 77.9

1,210,8

196.2

33,430,5

313.3

151.161.0

3,493.8

14.685,2

1,802,3

750.7

E7.0

42.6

57.0

518.9

517.8

813.1

2.0(6.4

3,570.6

11.8 413.4

404.6

87.0

21.023.6

615.1

白眉豆

物價と物價指數

調査作成の過去現在

0

定期喰合高(古山縣人) 定期喰合高(古山縣人) 和 大豆 三五〇五車 一四六車 大豆 三五〇五車 一四六車 高葉 八三九車 一四六車 高型 八三九車 一四六車 一四六車

一受波手

坐塵

塊

大連

VZ

超

V

+

計畫をたているる、殊

含み酸版を示した

に上海は大濱地地のこことで大いに脚徐とてなり、その第一回輸送を同議し、その後も飛續き同途する。

に向坊氏 東亞勸業

大〇一八六〇 一八六〇一八六〇 一八六〇一八六〇

の監査を開いる。 一時線和全職におい 電子を開いる。 電子を開いる。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい

1010 H OCH 10、20年 五、公0

世界の米棉

消費高激減

不振を物語る綿業統計

満洲林檎の南洋輸出

二井に販賣を委託

藤田商會手を引き朝鮮物で對立

一齊に較っと、十

新は東西駅市場とし 新は東西駅市場とし 新は東西駅市場とし

成行き相當憂慮さる

第、運転手は現在日支人五百名をある、整理の最も大きいこころは

新紫の手において真然類を信成中 社内整理の総に手を着け衛來高橋 であつたが十五日中にほど出來上り入び熟称に忠出、十七日中には 男妻される極様である、今次の傍 要妻される極様である、今次の傍 ハきな<br />
整理を受けるも 

南滿瓦斯專務に

旅順線各驛發の

以北ゆき小口貨物南開嶺小口貨物

沢介五世

田來高(銀對) 一二時 四至 一二時 四至

産

白濱氏が就任す

劇的シーンを展開した

世界の棉花消費高 (単位年度) (単位年度) (単位年度) (単位年度) (単位年度) (単位年年三年 104年 三年 (単位年度) 

けふの臨時總會

周水子驛で積み替へ

海外材料不良で

料の不良、野支間壁懸念、際鼠界の地主力株は前月に飛行を流外材

弱保合)

二十三圓五十錢

寄豆**產** 吴 篇 篇 景**公** 付 요 意意 | 1 8 1 2 1 8

代 · 上青

大阪商船(株式大連支店大阪商船(株式大連支店大阪商船(株式大連支店) 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

東州 (大連市山縣通電話 (大工) 大連市山縣通電話 (大工) 一面 (大連市山縣通電話 (大工) 二番 大連市山縣通電話 (大工) 二番 大連市島部通子臺灣

中度麻袋 動植植。三智比子 動物植植。三智比子 等物植植。三智比子

引安高寄

值值值值 上 經 標 七七七七

七七三兩二七七二兩四

銀金手形

小交換高(十五日) 人里枚 一票、0公園

三質問 **电部** 

(四)

職制

和

満電が整理斷行

一七日中に發表され

九三旦大党元

は何も中の作は私 を は何も中の作は私 は何も中の作は私 ないんですが合き は何も中の作は私 ないたですが今後 は何も中の作は私 ないたですが今後 は何も中の作さい ないたですが今後 は何も中の作さい ないたですが今後 は何も中の作さい ないたですが今後 はでいる。 ないたですが今後 はでいる。 ないたですが今後 はでいる。 ないたですが今後 はでいる。 ないたのですが今後 はでいる。 ないたのですが今後 はが語る

中央政府安宣傳へら民族主義の眞諦と

寮通り要求もこれが實現を妨げ | 個石質縮はその後俯瞰の映像思し吹歌において要求すべきものは | 『東京特電十五日聲』 消鏡前線裁職党中のこころ大陸において軍

孫文の眞精神と

王道二二民主義

棄權防止の

内相から回答

後二時より研究『事務所で開會、 歴・問島問題、藤田戦助館その也 を翻載する支地談話會は十五日午 長を据さ中村事代、満鏡休代総問 『東京十五日教』 貴院を派有力者 | 外務省より未井次官、谷亞細亞局

午 長を揺き中村事代、満襲休代総問 ・ 職・職監問題、離租機問題その他 ・ 職・職監問題、離租機問題その他

仙石翁公生活引退

今後は片瀬別莊で静養

青島の反日

當分中止を命ず

東北問題が解決するまで

張學良氏,の訓令で

かな片瀬において充分斡養することになったのです、大谷県士の意見もあり一般の方々にまだの方々から引織さ見郷狀を頂いてかります、食欲もあり、それにご重態さいふ程でもありませんから御心配はないやうに顧ひます、潜紙を選い配はないやうに顧ひます。

監察決するまで戻日運動を中止す監察決するまで戻日運動を申止す監察決するまで戻日運動を申止す監部の意を受け市内戻日谷機関に 要託の訓令により十三日市警部に 監部の意を受け市内戻日谷機関に 要託の記令を發し市警部も中央

公債發行確定的

發行額四、五千萬圓

意々剛三日中にハルビンで行ばれ ウスリーの三鰻道の本格館を選ば

東文副理事長 東支の登録のため起ケ浦別郡に都在中の 水懸懸するさころがあつた 東支の道 神鐵 訪問 は十五日午後三時流鐵本社に内田 東支の道談理事長クツネッォフ氏

愈よ二三日中に開始す

滿鐵本社には

亦字補塡のため

民政近畿大會

省廢合問題に愈よ

【大阪十五日登】民政際流歌大會 は若規機裁を初め中村(密)、際 「隆」、川崎(克)線原、松本 の本部特派代議士の外部内、際 の本部特派代議士の外部内、際

北滿の三鐵道交渉 はて十九日頭公布十月一日施行さのため取止めてなった。同施行規則、國立公園委員官 日数3 今日の閣議は若常、同施行規則、國立公園委員官 日数3 今日の閣議は若聞、東京十五日發 國立公園法施行。 産一七、中立其他一

各派別數

林朝鮮軍司令官

たらしい

長代理關玉衡器 てるた王大佐

外務當局を督勵

貴院各派の意見硬化

参謀長は記明した。併し關は歸 くまつてゐる

(E3): N

段響は大陸第一大抗議に本日上村領事に 岡が提出 間さアン の上機能であった委員會は玉座のの脈呼に黙し満慮に窓を湛え飯

ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 でもはいる。 ではいる。 でもはいる。 ではいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でも、 でもい。 でもい。 でもい。 でも、 でも、 をもい。 でも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 民態首領ヒンダー教に回教代表と長さ並んでガンデー氏次が印度國 側は地度代表された王侯左側は語み開會議長サンキー郷を中心に行 入口の間で焼粉の大テーブルを関

和平通電 上海市商會が

局、各部連絡 制定した内規の内容 して上海市融合は南京政府に宛て 1

五、社員の登明、考案に関する審工、社員の登明、考案に関する事 滿鐵豫算審議 一般三は尤もちらく、職をれちつれて満足しなければならない、さ い養子を理へるにしても、既な養って伯父さんはそれでおよろしいで 子を承諾しなければならない義務 「伯父さ こつちは一應の相談を受けて、そんな養子をさがし求められやうさ

四

同「僕は影響さんさいふ人に塗つた。一般な影響をかなら、お前も知つてるだらう ころで、あの 「おやざう

流鏡では十四日午後定候電役会議院には十四日午後定候電役会議院

「骸衛は嫌ひだ、さ い顔一つとないでビシャンコに親続っているい者にはかなはないよ。赤 「莫迦なこさないつちやいか 許りいふので困るよ」 けるんだかられ さいいやらう 2の意志を質電

いて、勝手

というなもの、、あれは立派に概本の 一般の、、あれは立派に概本の で、さいら太吉氏の方で、さ

日本 公債市價の維持を指摘し イブニング・ポスト紙が賞

軍事會議で

邀擊作戰協議

しのであり除来の概要を來すべして論じてゐる 「東京特體十五日鑒」ロンドン電報によるさ本日のイブニングポスト紙は日本の依 東京特體十五日鑒」ロンドン電報によるさ本日のイブニングポスト紙は日本の公 で十月以降は新宿舗に基一倉からの散氏より宿然な質問なな といふに念法でも同立公園・一であるが こに過ぎず本性解決するも他の重要 ればならのなきが越になる関連などを開き続端 の性質よりすれば地が破突要事性 総合と外籍監督を加つ立公園調査會を開き続端 の性質よりすれば地が成突要事性 総合と外籍監督を開きが越になる国立公園・一次であるが このはまずまでも、このはまずなどの表見交換なな 陸至総裁嫌疑の散明ではそれに先立ち二十九日 念師は中村事代は重大なるも他の重要 ればならのなきが越にはそれに先立ち二十九日 念師は中村事代は重大なるも他の重要 ればならのさいふに念述ですることとなった。

満蒙問題に闘し 止しい認識必要 軍部の强使論は即ち輿論

高紀毅氏の

解任説を否認

林朝鮮軍司令官談 東京帰養師任の途についた 長の静職説に残路局で否認してあば、高記録でな選集した、なほ高原内に高記録でな選集した、なほ高原内に高記録でな選集した。なほ高原内に高記録では、一個のでは、大連特電十五日報』・「歌媛路特」

か。「個父さんは「一年」というでは、佐藤子さんを中心でありませんに、そんなここは、佐梅子さんのは、「一年版のここは、佐梅子さんのは、「一年版のここは、佐梅子さんのは、「一年版のここは、佐梅子さんのでは、

で、大吉老人の氣に入らない點も あつたやうだが、もさく~金遣ひが、大吉老人の氣に入らない點も

金

、を敬三は、腹をゆすぶ

**委員會** 即度聯盟構成

な云へばさしづめ佐梭子なんか、 さ云へばさしづめ佐梭子なんか、 な云へばさしづめ佐梭子なんか、

か 「それは勿論がや」
ないんだが、佐楼子は確本家の鑑を
ないんだ。元來、暗會に行つて、は
ないんだ。元來、暗會に行つて、は
たんだが、佐楼子は確本家の鑑を
ないんだ。元來、暗會に行つて、は
ないんだが、佐楼子は確本家の鑑を

察一が言葉 葉を挟んだ。 んには、既舎の中活は

出述したので其種党のためである安には十四ケ列車準備されてゐる安には一四ケ列車準備されてゐる安には一四ケ列車準備されてゐる

馬鴻逵軍出動

第二の反抗 Line of the second B す

の南京政府の公園養行郷棚のためだり、和平教派會を趣し歴史順に軍事行 課税、木材開税の諸問題を實地に立寄り所管事務上まさして不 京教廿一日韓に出戦のはいかる

で表示の主要を で表示の主要を で表示の形式を はり変更、 ので表示の形式を はり変更、 ので表示の形式を は、 ので表示の形式を は、 ので表示の形式を は、 ので表示の形式を は、 ので表示の のでまたが のでまたが でまたが のでまたが のででまたが のでまたが のでまたが のでまた

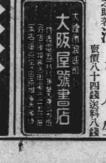
整理委員會出席のため二十日夜東 第二課長は監報の如く関東職税帳 のなり、関東職税帳 棟居課長日 程

立派

医女

御主女大幕首でお会します 賣り切れの節は直接本社へ 即刻お求め下さい。 即刻お求め下さい。





離離者ナポレ 地社等滿洲間 實質 國五十

而も面白く、 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい もの許りです 之助著酒

東京女高師教授 (獲專芳島回丁四町速浪市連大 当六八〇八電

新書子が、 本語者が、 を一般では、 を一を一を一を、 を一を、 を一を一を、 を一を、 を一を一を、 を一を、 を一を一を、 を一を、 を一を一を、 を一を、 を一を、

件の成績も 聯者世界 馬賊ご日本

銀貨貸付の

根本的整理

財政整理を機會に

東に 『ロンドン十四日登一英下院は赤 本は 『ロンドン十四日登一英下院は赤 一本は 『ロンドン十四日登一英下院は赤

を望む 將氏の自重

近畿大會の

首相演說要旨

外交問題日華兩國間の會における演説要旨左の如心 立川登』若規首相近畿大

穆稜附近の

戦入未郷を暴露し、次いで法令の 東京の材料が希から左に役立つて にその材料が希から左に役立つて にその材料が希から左に役立つて で表示を暴露し、次いで法令の

長家だる市繁草一様は九分通り進中央的資市場改組に関する田中市

の實現困難

獨裁的裁量 

金鑛採掘

同仁會救護班

に離ったさいつても過ぎでない に離ったさいつても過ぎでない

こので、 1中央部

◆定期取引(單位終)
◆定期取引(單位終)

李定期取引(單位終)

李明物取引(單位終)
◆現物取引(單位終)
◆現物取引(單位終)
◆現物取引(單位終)
◆現物取引(單位終)

か票小院り 上海標金は寄鼻保合であったがア ト教訓を入れて當市の参照は前場 より二十銭高に止めた

横銀湍锡広西

**掛五二三四話電** 

(パルピン十五日号) 東道東部沿 (ボルピン十五日号) 東道東部沿 (ボルピン十五日号) 東道東部沿 醫學城士中野得一郎氏以下中國人

神戸養長崎丸で出餐とた ・成る教護班を漢中に派遣に決定 ・成る教護班を漢中に派遣に決定 ・成る教護班を漢中に派遣に決定

中でも一般ない。 一中でも一般ない。 一では、 は 大地に非常な興味を置えながら秋 か、雅又一種の新らしがりの脱線が、雅又一種の新らしがりの脱線が、雅文一種の新らしがりの脱線が、現に角形性離れたこの別別の、現に角形性離れたこの別別の、現に角形は一般が、北京野かりの脱線が、東に角形性離れたこの別別の、現に角形性離れたこの別別の、現に角形性をしている。

海洲間工界根本立直に 開発に関する件 の場合で関する件 ので、関する件

四00日五

四時半より大連ネマトホテルに開いる第七四十六日會は十六日午後、協會第七四十六日帝は十六日午後

ンペン支那人 人多數は 感である、それには統一から來

の後を逐ふ飛務所利

が進んだ際、

勿體ない程待遇良くなる

旅順刑務所を觀る 記の外に二四名、勢 人は全然無いが、戦 大一〇四名、中國ルンペン 一〇四名、中國ルンペン 一〇四名、中國ルンペン

大連融工会議所では十八日午後三 職合会提出職業に繋する態度決定 職合会提出職業に繋する態度決定 その他を協議するものである、管。

市

二三八〇〇

三六一〇 八九七五

會協議事項 大連商議役員

綿糸小戻し

講問學宗像建築事努所

宗像主

大連市連鎖商店街広小路

電話二二二五五十二二二六六 番

京和洋

電話3026

かさ見られてある

列强間に

迎歡書投

りき思ふりきば同一親して可な

市況(中華)

戸

南の東新は二三十銭安、鋼笛市の東新は二三十銭安、鋼車主力株の大引輔保合かる

支那側の反省

社

說

官兵の殺害承認

面目と間に合せに

即役昇進說が擡頭

その上助役給料も節約する肚

きの人市議協議會

軍縮問 ◆程は燃烧に世んで店るを學生です、突然是を難はれて根道して居ります。 一般であれて「これに就てな記 が、変態になれればよりにも 数します、何故なればはずてな記 が、変態に思ばれてな記す。

> しないでせうか は首臘部の輕大の概本原因だ

◆には響げて不況です鑑り満電の かではない此の機な時にあつて は参少の健誠は優悟すべきださ 態ひます、お互の苦を共に苦さ すべきださ思ひます。そして慰 が出た鳴に放て歩調な一にし 気が出た鳴に放て歩調な一にし 気が出た鳴に放て歩調な一にし をからのはいた方が寒らしいで

るのでせうか不況が難す消電管一位とないさ言ふ理由は呼虚にあ を教をしてはを要性よりもごれていた。 をでは、するからさハンデーキャップではないを要性よりもごれてはな要性は影響が ないを要性よりもごれてはな要性は影響が ながいるからさハンデーキャップはかいを要性はいるでせず、けれ共大局からされた。

は翻張粉が出るんだから)で言った。

の党地的には強底な

に照會の筈である

催地行惱む 理事國改選

はその 大連市会は後代市長の経館に置り 続月を震動し直に仕事をなし得る 所に継續緩修嚴範圍の自由緩嚴を でならって、ないの一般では、その中国市 との一般では、その中国市 との一般では、その中国では、その中国市 との一般では、その中国市 との一般では、 この一般では、 このののでは、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 このでは、 この一般では、 このでは、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 この一般では、 こののでは、 このでは、 この一般では、 この一般では、 このでは、 このでは

田中大連市長は 何故辭任したか 錯綜したる種々の經 緯ロン はからギウノン追及された、その 時田中市長は既に決心し郷倉市會 が開かれた時には齢表を無中と京 であった。 お下からは反逆更製を出す、全く 動を対験され工進も三進も行けな 無援孤立さなり四面差點の裡に活 無接孤立さなり四面差點の裡に活 をするこれ工進も三進も行けな がは、全く 動脈を奏して成雑したのは甲正俱が、内心喜んだのは革新俱樂部であつさり齢表を提出したのである が通過した、此處において市長はあったにせよスラーと不信低繁めのたにせよスラーと不信低繁かあったにせよスラーと不信低繁か

中正俱樂部は元本市長を支持し 部連は事務上の連続なた、一職革新保樂部に新する復讐 それのと内心は顧る不快であつ 関心中尾解世界長された。一中正俱樂部は元本市長を支持し 部連は事務上の連絡なた、一職革新保樂部に新する復讐 長の間に何等の連続なた。 を望るができません。 機人的には一部を除くほか断へる 地が出されて了った。しかし議員 がくて満場一致な以て推薦され で家風に合はない理由の前に雕織 た田中市長も就低値が一年八ヶ月 あるため市民より怨いしているだい。 ないからは、これがは、いればいいないでは、これがは、これがは、これが、これに含は人 事を把棄するのみ

野耕三郎氏〈辯護士〉同上平機にて京城より

十四日夜陸路師京

▲田中太氏へ南្映旅館争務所主任ン新任挨拶のため十五日市内各方面懸訪

カース 大時十分着旅戦跡其他見學の上同 学際百十四名は來る二十九日午前

姬路師範生 姫路師範見

日例會の下打合せ、行つた。
議長室で幹事會な関き來る二十では十四日午後一時半から市役

一 八九六六十十二 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 九 四 〇

これ も川味されて田中市長に對しては

卸賣市場改組 上海發一先づ阿連 章次氏C滿缀衛生課長D 安東領事 同上 務打合せの貸め來旅關東代の鍵子窩民政署長)十 平街へ 冶氏(滿鐵場託) 十五日 日出帆奉天丸にて上南支旅行團一行三十

京都 安位 大引 三元の 三元の 三元の 三元の 三元の 三元の 三元の 三元の 三元の

中村大尉の農殺事件 出來高 十丘草 出來高 十丘草

出來高 十五車 整週大豆 出來不申 豆 粕 一八五〇 一八四〇 日來高 五千枚 出來高 五千枚 出來高 五千枚 出來高 五千枚 二五三〇 一五三〇 出來高 米 出來不申 標金引安で 錢

六靶 金的 大連市聖德領三丁目 大連市聖德領三丁目

要話九四六二番 電話九四六二番

原田商會 會

和泉屋本店

備後屋 神田酒

神田酒店

滿洲酒造盤

米

皇兆

選を 町商 商店

青野商店

酒業正宗

など 安藤酒店 佐藤 酒店

大連市沙河口大正通 電話九四〇九番 屋

佐竹 商店

清

銘

電話四四七冊 商 店

北川商

銘

a 注 富士 清閩商店

合組造酒州東關

五三二九三四〇五二九〇〇

大連市着機町高い西で

月瀬

大連市西通

は微楽展氏の参表したが迷に続て 果か得つゝあります、蛇鼠の要鉱。 果か得つゝあります、蛇鼠の要鉱。

させ都郷福〇・九五なその家に浴かします、野く處置した家な六・

現在の能型のエーテルな要能

る時に注射した鼠の六―七%が死

果を確定いたしますのに長時間を

巣を調べます、息の晩泉はいて第四日目に殺してその

**妣娠診斷法** 

を認定する事が出來るのです

オンア

◆こ」に 述べやうさ

た機するものでありますから燃火を小動物に注射しその動物の卵巣

新鮮な家(朝屋なれば街中なり)で、「大いたしました、質敵が法は「城崎の

0

大連醫院內科 今井三郎博士談

が深に無り經

此へう痕さいふのは傷から

ろか腕一木があぶないさいふ

小さい子供など

變つた婦人帽

て断然的製造行階をリードしよう

クラシカルなさころにお目をお止さいふドイツのモードなんですが

一層悪性のものになるさ指

子供が一切した不注意か

||爪を||

一丸く切りますさ、爪の角が段



文机の上に置いて

りません

## 足は直線的に

危険が多い、お母様方

一歩の頭に悪いま

を擦内に送つてるをリールが出さうに赤いてるとり、その脳壁の皮膚はず 撒が口にさいかわやうにしてやれい子供だつたら細で腕を給はへて

家庭人 この位の知識は

病人があつた時の

一門家でなくさも一般の家庭で館行してある事ですが、これ等に就いしてある事ですが、これ等に就いているのは繋が、これ等に就い 檢温・脈搏・呼吸の敷

に十五個方至二十四回、小児は、

〇:體温 し脱掛し呼吸しそ

温なうるさがるやうな時にはなる べく一分間が三十杯低で膨れる なくてはなりません、若し腕や日なくてはなりません、若し腕や目 なくてはなりません、若し腕や日ないではれないやな時は底門で膨り ますが、肛門内の鬱温は臓よりも ますが、肛門内の鬱温は臓よりも ますが、肛門内の鬱温は臓よりも

果物の

から採って直よりも一二日乃至四一が事實は特殊なものを除いては樹っ 四て來ますから最一糟分が多くなるわけでないのです。「既であれば決し」らで酸味の減るのは細胞の呼吸に震変像も減ります」の酸素の作用で組織が峻壊するからで、別に

ふ驚に氣がついた

製化の著るといの。

なか、もしひざい病人や小児なご被かを乾いた確でふき、使用中檢濫器を乾いたねでふき、使用中檢濫器を整点といせれている。

は一分間に大人六十五回が至六十 小事です。でも若し機震は一分間に大人六十五回が至六十 小事です。四十二度以上に方百回復も博ちます。以上はごれ 兆ですし、四十二度以上に下のたらこれは一分間に大人六十五回が至六十 小事です。でも若し機震は一分間に大人六十五回が至六十 小事です。でも若し機震は

日出か日暮に切る

油圏の

ならぬ

電

池田小兒科

**大連肛門** 

病

院

院長內田鎮一

西公園町三トキワ小学前

期素

電球は只貰つても損

活ける草花は必ず

でではますがにつけます

るのです、戦かくなるのは空氣中酸味がへつて次第に指くなって来 たは嘘の様な本當

本常に六〇ワ

5二種の電球の有效器館を一五〇〇時間で假定し時

なら

頭痛は苦痛だ

質が劣つても如何に悪い結果を生するかを實際に

銭餘であっ

新年ではく が無い が無い が無い が無い の能

明(式<sup>CO×1500×15</sup>

の事に其他で構造はあるが一キロワット時十五銭とり、ツトが次の様な大きな様さなる。の電氣を食ふ電球であるさしやう 5+3065=13-80 乙(1 1000 +1065=15-175 て決して想像事でない明々職々たる事態な質った人の損は明かに一圓三十七 数式に當てはめて見るさ

戦のみを模倣する小工場の所配である。 と記率の悪をはであり、製工の機能はであり、製工の製料工が流行の外をの関係ものであり製工の製料工が流行のよいであり、まに変の差をはどれか答は容易である例へば呼の

一の養態は不幸にして買ふがで明賦するが思けで電燈代の問題を解決しやうさする所に根本は無いの選擇如何による。

イア石英燈の御購入を計られん事を切望致しますのサービス、科學的援助と協力を得る為には他はさて置きオ

生上各御家庭には一臺苑なくてはならぬものであり、

ぎ込む様なものである事であります、

る事及模造品を需められるは模造品製造者の研究費を拂ひ且つ其の無經驗に對し金を注

金を有利に費ひ最良品の所有者であり且つ保健衞

**石英燈創始者にて最大の製造業者** 

のまである。 は十級、其の隣が三十級さ札が付いて並んで居たさする。数に大いる。 は十級、其の隣が三十銭さ札が付いて並んで居たさする。数に大いる。 に考察せればならの事がひそんでゐるのだ。 に考察せればならの事がひそんでゐるのだ。 な本當の語で影響さいふものは明るさな寒へる。 かんないのが理想である。 ゆれないのが理想である。 ゆれないのが理想である。 ゆれないのがである。 ゆれない 千銭の振をする事になり買ふさきもうけた織りの二部級した織りで居るが質は悪い電珠はその総織中にちぬ事がひそんでゐるのだ。 約家は一流の電球を使電球は 一層三十七銭の得 医經濟の事様が強くあるが其の中で歌環の選い方は上に高りついある今日此頃一家の主婦さらて是非知上の高りないの大波はひじひらさらて押し寄せ緊縦と徴数器 ・電歌を買つて置けばこの不能線に一個三十級の酵ー風三十級繰りの撮が並つ。 代との和が少ない程徳用なのである じ明るさを興へるものさして比較されるのだ) じ明るさを興へるものさして比較されるのだ) しているである

それには断然他樂の及は心卓切な皮膚の呼吸を防け殊に小いなくとかな乙女の皮膚の觸感

特二、ジクイトにタッレた皮膚の分泌を制し早長に横滅し。イタミ、カユミをスグ止めるに横滅し。イタミ、カユミをスグ止める三、新陳代謝作用によりわるい表膚はキレイに外にかります。 一、無色の水剤でベタイトせず塗布して極めて爽快な感じがする

症

各薬店に

一五三二 十十十價 有圓錢錢錢

はたけ、しらくも となったがし、いんきん はたけ、しらくも はたけ、しらくも 大 房

### 得 オぬらなはてくな上生衛健保⊙

ORIGINAL HANAU & HANOVIA QUARTZ LAMPS CO., LTD.

用庭家

店本社會式株氣電洲滿南 店支地各及 所張出連大堂雲風藤後



太陽燈並水銀石英燈各種 土肥式太陽燈浴

ハナウ及ハノヴィア製

日 3 大 連

イア石英燈株式會社 張 所

茶德 世れた三七話電 **枝公恭徳** ◆ 地帯ニナt 的速浪 店支

関して駆破録で 理想の三色 理科西蘭佛 B 翠 電の西介三番 場馬ルトクド 否

江庄場馬

本ハノヴィア石英熔株式會社は前記案々商店さは營業上取引上何參關係無之且つ某々

と無既に御購入相成りたる筋並今後御購入の各位は特に御警告申上ればならの儀は當日 ア社製石英燈其他の治療用燈取扱上決して特権を附與せられたる正常なる代理店にては

店より販設せられたる物品に對して弊社は毫未の責任無之は勿論某を商店に取りて施さ

在大連市醫料器店を營業販賣する某二三商店は何れもオリヂナル・ハナウ及ハノヴィ事項を附記して並に緊急何警告申上ます

日本ハノヴィア石英燈株式會社の合法責任代表社員本間文次郎に警望

急

八七五八話電・詰橋盤常連大

婦人公論の座談會

**沪家屯附屬地** 

义脅か さる

安東の逐鹿戦熾烈 ▲目下起否考版中のも「願見主造原田市松 戊子 現委員中起否不明なるもの三田

戰線緊張 遼陽の白熱戰

秋空快天の

決勝戰取止め でで行するさ 醫部長

野球大會

國境中等校

勝族を授與され閉會午後四時

全鐵嶺運動會

6

地方委員選舉迫以 州三日中に 判明 般情勢は 各地戦雲漸く動う 開原における大勢 嵐の前の 商議の選擧戦まで手傳ひ

馬賊荒し廻る

九木大將逝いて 旅順乃木講社の年祭

館に然て取制中であるが引渡した。

解剖體追悼會

樂療治新最

味一

딞

風

下

髙造釀備設

第邦本

天

油器ソマーコッキ 画 (玉のそ)

> 場互七十第 南榨压 味諸



社會式株油醬田野

人自 力轉 田村商會職支店 **東**車 修 電話五一〇

新味と||御手輕 庵 壽 奴 (年五人前) 七六番

話

季節向||一御來客に…… 、同セーラ型女生徒服 生服部開設 全るび 歸店

ヨリ良き品をヨリ安く す 中国 5吳 三服

和 育兒、病者、虚弱者 (胸報な) 新渡順市外方家电 選 (胸報な) 大連市山吹町一〇六 株 農 園 大 連一 販賣所 配 第一 等 接 上 次 場

山羊の乳

多少不抗配達迅速 月見農園賣店 電話六二〇番 旅順市月見町 月 見 農

生洋二ぶ水りみ 十 世ど蜜んて 紀 課製製う桃ご 各學校御指定都官衙御用 市乃 中 木町三 日洋 Ξ 三服 た 九店

石炭商 矢 矢 二 海橋內 出電話三公 語商 Ξ 0六番 - 會

洋服附屬品並如類一式

御 井町 問用 屋達鉾 

後瀬が一番

公主嶺の戰

官兵馬賊交戰 長春臨時競馬 す 総島町の支那 によいので一蹴

・小銃、拳銃を所持せる五 | 栗車同驛より徒歩來長当のもので地北方 | 一支里位の高繁畑 | 職を来めんさ鏡嶺より双腕子まで地北方 | 一支里位の高繁畑 | 職を来めんさ鏡嶺より双腕子まで

五十餘名の馬賊策動

隊長の戦ゆる官兵七十名が骸突突の戦ゆる一郎五十餘名さ劉公安大 解を急いであるが入 歴地域界の領

自動車

轢逃げ

果 治淋藥界を風靡す

然 難治とされた秘法公開

店商吉友澤藤 世會式排 二町修道版大

旅 順 商 店 內案

無である。 本側は最も進歩せる合理的特 変によせるな以て純 変になった銀無特有のは が銀の間に従来のが銀無特有のは

から病菌が侵入したと云ふ目標に元來、初期の局部疾患は只そこ

治療を中止して終ふ人が残い、 耐が治って終ったのに治療を暇け

ただけであって頼蕃はそのま、帯 ただけであって頼蕃はそのま、帯

本劑の特長と

滲透性殺菌力

ゲン(學名コロイド水銀)である。

、梅塞性リユマチス、脳構と、梅塞性神經病、梅塞性神經病、梅塞性神經病、梅塞性溶

之れ即ち先年各國際界を離ずせ

伏性となったに過ぎぬのである。

脊髄液の檢査

雅趣にあらす、性質、絶對無害 一、本難は従來の「水銀幣」の如く

にして連續服用するも副作用絶

歌明されても、それを信用せず、 と思ひ込み、如何に本病の真相を と思ひ込み、如何に本病の真相を

陛下疳、飲性下疳、惡

水銀療法は梅毒治療の主力であり事が學術的に立證せられた。即ち

治療方針を誤るな

のと誤った老へを持つやふになり

ども六〇六號は世人が信するが

居なくなればそれで初めて根治と

一般世人はこの六〇六號を二三回に誇張して発表した。その質めか

口 イゲン

**醫學博士** 中村勝屋氏發見

査を施ひ、そこに梅毒菌が一匹も して治療の目標にならの事が判る 細な筋肉状態を激素して作用しな数でなるところのでき、 断にまで被さるところのでき、 断にまでを 遺憾なく音楽の目的を貫徹す。 権器菌の殺滅に對しては真に非就中水候劑・最も特長れる潜伏

総に於て本郷の網野的東側は新 表的解散が変として不符の名歌を 表的解散新築として不符の名歌を をはなった。殊に常代花柳刻 奏姚遊に正確にして、而も内服 の大熊」等の砒素無に比すれば の大熊」等の砒素無に比すれば 慢性の症狀に對してよく根本的

はないのである。

脚ち現代の警察界に於ける 撃球が外にないのである。

殺菌されの悸めでこれを驅逐するの脊髄液の中に喰い入つた病毒が

主とし六〇六號を従とするは質に法の原則が何時の場合も水銀郷を

これが輝めである。

水銀內服藥

専資特許コロイゲン



で大方諸家に に國際的競技 置せられ、政 たるの賞

鈴木博士の發見にかくるヴィタミンBの世界的始祖にして、發賣以來既に 二十年、その脚氣病に對する特效は今や全醫界の承認するところ、時流を 追ふて簇出しつくある多數の類似模倣品と全く其選を異にする優秀品なり

オリザニンは、獨り脚氣薬のみならず、榮養劑として各種の疾 患に又姙娠嘔吐を去り便通を佳良ならしむる效あるを知らる

類似品ありオリザニンと指定を要す

詳細說明書進呈

大連市山縣通一九三株式會社三共藥品販賣所 棘·鰤 三共株式會社



加九一三四番沙河口黄金町 〇五

90

井波醻吉

包装 粉末 30瓦入 液 100路 錠 100錠入 越投斯 45瓦入 其他大量入あり

米國ユナ 音



交 極上 白 絞 新 發 賣

四三詰

あります 是非一度御試用願ひます 格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆で 化度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上白絞油を B 清製油 さいませ大口御得意様には特に勉強致します 株式會









用代乳母

日下婚科醫院







対安くお泊りが出來る 親切丁寧は申迄も無く 親 持 よ く 親 經 く

南滿ホテ

出張所

競」球を打ち、リンクの郵使用をならたが、一般の入倉車込みも同日より影響、球を打ち、リンクの郵使用をならたが、一般の入倉車込みも同日より影響、球を打ち、リンクの郵使用をならたが、一般の入倉車込みも同日より影響、球が打ち、リンクの郵使用をならたが、一般の入倉車込みも同日より影響、球球であったパージン・ゴ大連キャトホテルが洗月來回ホテル製の空地にឈ酸中であったパージン・ゴ大連キャトホテルが洗月來回ホテル製の空地にឈ酸中であったパージン・ゴ

J`

お下の国立四大県では生徒から 北平の国立四大県では生徒から

北平四大學の學費

要生方面でも大に喜んで居るさい は大撃生を大に優待するわけだ。

鸵鳥からダイヤ

ち内部沙漠地方に大部隊の

ルフのリンクがこのほご

### 蛇取が 荒さ

### 保護の必要がある 世界の珍島として學界に紹介 謎の島 小龍山島

でに立数の光改にて開始九アル時村、田村・滕田(墨)四氏艶児

慰藉料請求 平大400100002 上型の1000002 一二三四五六七八九計 一二三四五六七八九計 100222AA 訴訟提起

關東廳に要望

蛇島探究會で決議

等は早くも蛇の御優に起いたもの を戦年ならずしてたやしてしまふれされるや利にささい一部の職人 ばこの世界に戦のない野頭な資料が龍山島の珍しい蛇が一座世に総 が二三組あつてこのまい披置すれ

王喜子は窓藤総護士を代理人さし り敬 へず附別外の支那町ミ交通市内奈川街八の王盛枝及びその娘 いからまづ安心して つたが取 陸上に養生したやうな模様はな 日午前八時養殖車にて帰連したが 懲避可地に赴いた滿爨衛生縣千種 懲避可地に赴いた滿爨衛生縣千種

共匪

口の

恐怖

て第二戒嚴令

五日に申込を

突きされ死亡

子象に藝を仕込まんとし

野動物園で惨事

來年布哇

自動に職れる権災民が暴動化せん 十五日より第二の戒殿令を布いた (英口十五日養) 滅水著るもく市 さしつゝあるため武蔵管備司令は 年安 中も幅く小船を通じ得る程度さな サも幅く小船を通じ得る程度さな アンファール は 1000 では 1000 では

うさするさ鞭素は突然者を鳴らし 『東京十五日後』上野動物園の象 て餌か奥へ子供の線に藪を仕込も ではなり、子供の線に藪を仕込も こさするさ鞭素は突然者を鳴らし こだ、上野動物園で最初の機事で よが脱骨が枚を折り午前十時死亡。 たが、上野動物園で最初の機事で よび、上野動物園の場

警戒督勵に

警務課長沿線へ

馬賊被害の頻出防止

規則第三十五條の「組合の目的遂」に対し関東職では自動車繁架取締門に対し関東職では自動車繁架取締門を対所報、大連自動車繁架組合 總會終る 自動車組合 魚釣

列車を運轉

無朝四時大連驛發旅順線へ

用製油醸造を賃行した た。一戸年二 採収地帯化するわけである。 刑務所にあばれ

階級だけでも二 

けてあるが、関東興森本警察 目下各地さも不眠不成の努力 で形態・恵兵院等項に連続協力 で形態・恵兵院等項に連続協力 で形態・恵兵院等項に連続協力 で形態に前つた で形態・恵子で表行に で形態に向った で形態であるが、関東興森本警察 で形態に向った で形態であるが、関東興森本警察 で形態に向った で形態であるが、関東興森本警察 で形態に向った で形態であるが、関東興森本警察 で形態に向った を呑んであるのはさう楽山はないがあるからだ。此遠征隊は三箇月があるからだ。此遠征隊は三箇月

八百回、原料小葵、上十回さするさ、四百四 込む

金一千八百國を見て

それを受けて他の一社員の母く では盛んに切られさつたなあ」 では盛んに切られさつたなあ」 競技にかせた男が「他の役に かたねものだせ、君」はいやに なれってい語。

あ布

團

用

綿

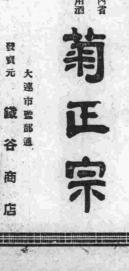
西川小とん店

腹の一周はだ」さ悲痛な大見得 大日だ、嗚呼明日こそは我等同 六日だ、嗚呼明日こそは我等同 東つてゐる會議室を数み見てび、職も大きいだらうご親も課長の職も大きいだらうご親も課長の 入っても社覧は へ集つてひそ で下場野さ 補電はどの室へ 赤萬 **瀬として輝く** ラッカークリップ付 ニナンス入 トッロイルの設備









電話七〇四二番

商



空から捜索

所有者が飛行家派遣

シー駅の粉架を整へた監督官職のシー駅の粉架を整へた監督官職の なほ機會席上規約の一部變更を なほ機會席上規約の一部變更を 行び副組合長二名とあるを一名 理事五名以上さあるを四名以上 で、 のを今後酸止するに決定、 お利か像想された機會もあつけ なく四時散會した。

外科内分泌病

町田龍市連大

施の豫定である十七日ごろより

に決定、目下

線裁の決裁を求めて

氏、會計に渥美にさ

役員の低齢を行っている。 高や安全の四 できれた(低命

ヂ號行方

黎正方な要望するに一決した際に懸話會な際催、關東職に 話會な際催、關東廳に捕

九本對二

早大大勝

對立教一

時局に刺戟され

八院 随時 医學 傳士城 [2] 大連 音野 断七一 大連 音野 断七一 大連 音野 防七一

元技術監が

妻を絞殺

子

不景氣の惨劇

東京式

イワキ町

**阿氏なアラスカに送** 更に飛行家グレート 有者バツ 東職が天降り式に沿

**複髪の模様なし** 死因不明は一切調査 内地の滿蒙研究熱が 群旅客が 激増

一熾んになる新傾向

事 学院和三湾警十三の資産家で元潔 事 野トシ(エ)と職野の網裏トシを終 事 野トシ(エ)と職野の網裏トシを終 り入らす家間書からの選上で不潔

千種防疫主任歸連談

と暴民に 共產黨續公判

・ 高橋の農民運動の供述あって午 ・ 高橋の農民運動の供述あり正午は は午後一時三十分再際午前に飛行 で、東京十五日登 日本共産繁治版 は午後一時三十分再際午前に飛行 で、農民運動の供述あり正午は で、東京十五日登 日本共産繁治版 は年後一時三十分再除午前に飛行 で、農民運動の供述あって午

一夜金三十錢、夜具は料

破天荒の

高級果物はマルキター WANDERSOLVENINGSTREET

为作壹千餘點 百名 **養金充當 寄贈書畵大即賣展覽會** 現代日本の名士を網羅す

後援 大 連 三 重 縣 人 會滿鐵社員俱樂部階上 十六十七十八日三日間三越大連支店 階上 十六十七日 二日間滿洲日報社階上 十六十七日 隨縱意覽

ス トランド

文簿活房 記版 恩帖印 0 四 \$ 東京風菓子謹製

界各國 酒 類 料

8 の兼待お 選点と 本各地名産 生大衆向新型 三個。 四個菓 6億/6子 々品用訳お 0 0 ション 子出 00

製和圖洋 9 酒渍 4

0

中込期日 九月二十一日まで 中込期日 九月二十一日まで 受五個を封入の上大連廣洲日報社事業部宛申 込みのこと

参加チーム数 選手組三組補献組二組場所 奉天益濟祭コート

滿越庭球大會

使用球丸菱ボール明

主催 滿

洲日報

社

あにりりは殊 觀明的瞭 分成のカボラ

は瓦十カボラ 見よ!!・ 卵黄十五百瓦 この榮養價 乳一升五合 四十口瓦 す敵匹に

小婦肚老兄のののの 流フボカ販賣聯盟樂店u\*9 洋 大連提代 東京 手 化 理 古 商 會 藥 品 部 章 章 配 主 方 店 る 消成度 姙ヒ 神胃 血老 化長勞 娠ス 紅陽 黙衰 整促體 前, 衰降 降漆 

はならない。徒に誇大な宣傳に、安價な に革命的整價を專に大な宣傳に、安價な に本命的整價を專にするラボカはその 所止し根本的に體力を強化回春すると共 に各種の疾病を急速的確に治癒、豫防す に各種の疾病を急速的確に治癒、強防す に各種の疾病を急速的確に治癒、強防す に各種の疾病を急速的確に治癒、強防す を手近にある。 りあず 値味美はカポラ 易容用 服も兒小。人婚 (星書 明 説 献 文) 和末ラボカ 一キロ瓦入入 五十紀入金一円二十二 定 金金金 士五二 円円円

カボラるせ刺製出摘をンイレクヌ分成主

カ酸調ロセリグ。作画・観験ンイレクヌは ンミタイヴ。ムウシルカ 化弗・ムウシル 消のそ且し有合に量多を足。D.C.B.A. 射拡線外架め属るめしらな易存を映吸化 。りためしせ有存を能機

電話代表四一四九番 より

藏.甚子金 士博學医 一大大七會◆八七連西連大 • 旬中通車電場広西橋門計構

(入瓶體液) 五鹼

 $\wedge$ 

界進物品問屋·斯結納儀式 藤井卯高店進物部 大連市浪邁町道·碧城町見事 而 实用 品帆



專賣店定 御家庭奥様の御嬉び 毛織物、 微大天 笑黑然

製造 百の効能も用ひさる人は知り難 こが特別府林楽

緑り滴る自然美

深毛赤毛ら志 岩

梶 滿鮮總發賣元 田

腦時代 小兒科醫院

健

0

連石 ac 張場 本所 Uj

さいまず機構域でまずのおります何本多少に不拘御用命下の指で前の目的に使用する知ります何本多少に不拘御用命下の出來ます。例外出來ます 金網製造商 也 也 西江 必 萨商

九二六番場

露(1)

(11)

キリスト教や佛教や――今近の宗教で前のあることを知ってるます

**淺枝次朗畫** 

脈硬化風血

溢

(50)こさん間じますわ。酸くば……」こさん間じますわ。酸くばればいて、そつさたえ子の髪が難れた。それは悲しみにやつれ果てたた。それは悲しみにやつれ果てたた。

け忍びやかに戸た関くさ、直庭に北郷のやうな姿だった。たえ子は、変だった。たえ子は、変だった。

下さい特に御便利な月賦改正値段カタログ御申込

絹織物專用化學的新發明

堂屋堂 藥藥藥 房店局

登書のため駅ケ瀬州群に徹底中の

東支副理事長

内地の出生數

日入百人

大使に昇格

駐日大使は蔣作賔氏

死亡は一日約四百人

陸軍が鋭意研究

仙石翁公生活引退

月に於ける東京以下十三都市小賞。至三月の内地における出生死亡標、出生【東京十四日費】離下省養表=八 【東京十五日登】昭和六年一月次一戦左の妲し

十九名将加、平均一日出生十九名将加、平均一日出生

八月物價指數

・東京十五日後) 洋野政際理において陸軍に要求すべき天明報は三 を確発のの都統されるので政府軍では総 を対して、他に應する時は軍形は をである、然る時において軍 でもが針である、然る時は「一千萬 でもが針である、然る時は一千萬 でもが針である、然る時は一千萬 でもが針である。然る時は一千萬 でもが針である。然の時は一千萬 でもがまれるので政府軍部の でもがまれるので政府軍部の でもがまれるので政府軍部の でもがまれる。

孫文の眞精神と

伽石官翁はその後健康の回復思は「東京特體十五日駿」消突前總裁

今後は片瀬別莊で静養 後でするここになった、程につき嗣。 をするここになった、程につき嗣。 をするここになった、程につき嗣。 をするここになった、程につき嗣。 をするここになった、程につき嗣。 をするここになった、程につき嗣。 子女雄: は語。 方面に關係するここが出来ない 方面に關係するここが出来ない

死亡 三四九、〇一七 前年同期に比し四萬三千二百二十八名坤加、平均一日死亡 三八七) 三八七) 三八七) 三八七) 三八七) 蔣介石 八命令 共匪絕滅 ケ月内に

十五日東京出發 十五日東京出發 長は柴山崎間さ打合せのため今夜 長は柴山崎間さ打合せのため今夜

**里光公使談** 

会夜九時二十五分東京縣数十五日 東戸数の職約船で渡支する事に決

日後、東光公使の國書

時間地数解解を出述目した十五日数。解作電氏は本日

作賓氏北平出發

に向った偏勢間使器尾殿太郎鬼は天城鬼は本日午後四時芝浦教漢の

水災慰問使

【東京十五日發】 貴族院公正會は

版。て技術局長は参 内に通知すること、 技術的計畫設計につ

「が論さうだ・しさころ

も知つてるだらう

一村に関して協議した紹果、 郷々同ノ 後年の常識に入ること、なりそれと、 郷々同ノ 谷部爆撃の常語に入ること、なりそれ

技術局、各部連絡

の人間だ。だから太吉氏の方で、ご うなもの、、あれは立派に橋本の になっている。

遠藤參事沿線視察 算の電議し割な決定し

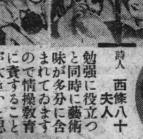
氏さい選子を迎へるにしても、既な選択態「伯父さんはそれでおよろしいで、職職 費子を機能しなければならない義務 w三は光もらしく、動かれずつ まあ、云つた理解でれ」 こつちは一般の極端を受けて、そんな整子をさがし来められやうさ

ころで、あの ど 人一般語を取にいれないで、胸手で なこと 計りいふので 座るよ」 で なこと 計りいふので 座るよ」 で 「一般語と取じいれないで、 胸手で の者い者にはかなはないよ。 赤 後をやつ、 ける人だかられ」 で ちゃ、 佐枝子さんの かっと はる人だかられ」 でちゃ、 佐枝子さんの かっと して い で と する人で かられ」 うけて、家の大事が稼にふれるも、 あんな子供のいふこさを散に してお上げになれば可いちやあり







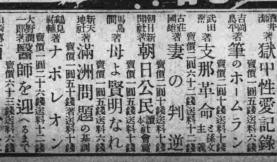












**省廢合問題** 最後の幕に入る 殿相、政治的折衝開始 「日愈よ

歌の歌歌に一番我するはずであるが歌を神勝するこさ、なつた 一所 取 議 候 補 者

明治神宮々司

を継続すべしこの命令を部下軍隊 で後一ヶ月を期し江西南部の共康 野の大田 を

は 道で長沙へ前つたが今日長沙者の は、道で長沙へ前つたが今日長沙者の

日本軍備現狀

十七日午後公表

した模様である

ものであり粉楽の繁榮を楽すべしさ論じてゐる 原京特電十五日襲』ロンドン電報によるさ本日のイアニングボス

東京十四日餐》 電幣大神明治神宮宮司被仰附(以 電幣大神明治神宮宮司被仰附(以 動任官被待遇)

軍事會議で

馬鴻逵軍出動

【東京十四日餐】日本軍四現以表

邀擊作戰協議

数には十四ケ列車準備されてゐるいよく「世職へ出動を命ぜられ窓いよく「世職へ出動を命ぜられ窓

言はれてゐる

こたので共補充のためである。

1.800CC(- 4) % 5

公債市價の維持を指摘して

イブニング・ポスト

紙が賞讃

間に肩掛けて腰橋丈をつけた素が

支那密值大連

銀問題を討議

ルド首様で會見人振びの上

三流行したが様である『奉天』

上紙は日本の公債が各國

リガンジー氏に倒等かの要求を提響でナルド首様と麒麟する様は寒獣でナルド首様と

H

赤字補塡のため

公債發行確定的

發行額四、五千萬圓

北滿の三鐵道交渉

愈よ 二三日中に開始す

に 本の部に南島出餐準郷総由紀準織 さ言れの部に南島出餐準郷で飛氏の館に 又一てるた何順線紙には常会飛氏の館に 又一まり置東、常西剛東の北・阻止の 出館 とりまります。

滿蒙問題に

正しい認 軍部の强硬論は即ち輿論 林朝鮮軍司令官談 識必要

一様の戦争司会であった。 | 五日午前九時中より定僚戦事合

マ首相會見 ガンジー氏ご ン十四日發」英印圓草會一

就三は、かまはず自分の話に

文那、三國公使を 墺國騷擾鎮定

れど、そんなここよりも、此

知れんがし

場つたら老人に目なまばされるが 能だつて、金遣のは荒いよ。荒い を立へばさもづめ佐枝子なんか、 第一が言葉を拠んだ。 第一が言葉を拠んだ。





宅や

一の反抗(32)



高神者筆のホームラン 質問一個五銭送料大線 中性 愛記録 田二十六銭送料六の皇王一十六銭送料十六 日

栽培のみでなく、

城の葉

社

## 現在の市會では 埋想的 人物 以 困難 大連市長後任問題

## 市會各派の意見

田中市長の功績

勿體ない程待遇良くなる 旅順刑務所を觀る これが進んだ際、

ルンペン支那人

四人の大多數は

側鐵滿悠つくり 牛島蒸氏談

らのを教祭したなら いけれ共大局か

は割引祭が出るんだから》で言 らないでと思ふ らないでと思ふ に断で減ぬの穴埋めには郵威な

野市場使用料が収入 かき云ふがもなかつたのは最近繁で仕事をせれば仕事を く時期が認かったのは最近繁な仕事をせれば仕事を く時期が認かったのは最近繁が仕事をきせなかったのは最近繁が仕まれるが、であるが、既期間中市長のたけ、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のでは、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のであるが、 「中央のでは、 「中央のであるが、 「中央のである」」 「中央のでは、 「中央のである」」 「中央のである」 「中央のである」」 「中央のである」」 「中央のである」」 「中央のである」」 「中央のである」」 「中央のである」」 「中央のでする」」 「中央のでする」 「中央のでする」」 「中央のでする」 「中央のでする」」 「中のでは、 「中のでする」」 「中のでする」 「中のでする」」 「中のでする」」 「中のでする」」 「中のでする」」 「中

神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定 神は十七日來低の筆定

鬼に角議員協議會か

全會一致で挑戯出來るやうな人物。 を対し必要だが機能である、、 ないからない、度りにまた然うしたと ながい、度りにまた然うしたと を求めたい、度りにまた然うしたと ながいから内部の立て直 がながながらないから内部の立て直 はせて然うですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の もも必要ですれ、だが佛し現在の 明まだ白紙 これから研究 萬井新助氏談

まで留低観告かたな依頼してるたれ田中市長の割日して

佐藤至誠氏談 神長を一身に背質つてゐる人で先生 大連市に根つきを持つた大連市の大連市の根のきを持つた大連市の 等を選行し野衆がの心中にある。

先づ何よりも

前をつくつて市會議員で調子を合 やうになつて欲しいが今のさこの要望を云へば先づ第一によく勝 党派な郷土的な人が市長になれないが又別なこさでやり難いさこ かさ云へば横奏者な程の人がいないが又別なこさでやり難いさこ かさ云へば横奏者な程の人がいないが又別なこさでやり難いさこ かさ云へば横奏者な程の人がいないが又別なこさでやり難いさこ かまって横奏者な程の人がいないが又別なことである。

標金引安で

・坂南支旅行廟一行三十五平街へ 職が始まるだらう▲ 長になった、御苦勢 中市長も配々前

何故辭任したか 錯綜したる種々の經緯(1) の態度で自分の複響では多数を も指令せ譲解の上市長さして就住 は全軍一致の機蔵さいふ立て前上 は全軍一致の機蔵さいふ立て前上 は全軍一致の機蔵さいふ立て前上 は全軍一致の機蔵さいふ立て前上

京都府立舞鶴中學校教諭 京都府立舞鶴中學校教諭

新令 【東京十四日登】 「一日報道大臣秘書官 石楠 茂 「日報道大臣秘書官 石楠 茂 「日報道大臣秘書官 石楠 茂 ▲田中芸氏へ帰る旅館事務所主任ン新任挨拶のため十五日市内各方

(山河渉氏(電源社員) 十五日下で電源内二氏(時川新報時間) 管澤奥四二氏(時川新報時間) 十五日上寸機にて福岡( 田英治氏(滿蠟囑託) 十五日 耕三郎氏(辯護古) 同上帝

包米出來不申

包米出來不申

包米出來不申

包米出來不申

包米出來高一五三〇

出來高一五三〇

出來高一五三〇

出來高一五三〇

出來高一五三〇

出來高一五三〇

(公滿鐵傍系會社監查役)

家庭講演會十五日午後
歌手歌手機會及び人交學院逃離で
一時学から中日交化協會に燃で
一時学から中日交化協會に燃で
一時学から中日交化協會に燃で
一時学がら中日交化協會に燃で
一時学がら中日交化協會に燃で

家庭講演會

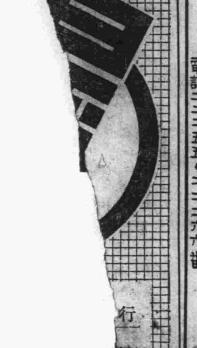
一不八九六六四〇 一二九十二〇 九十二〇 中 1000 十二十二〇

◆」は野げて心況です躍り満覧の かではない此の擦な時にあつて は鬱神を目飾さする凡ゆるもの は勢少の観視は獣悟すべきださ 思ひます、お互の苦を共に苦さ なかどの観視は獣悟すべきださ 

迎歡書投

東新八圓毫地主力株の大引弱保合を入れて地主力株の大引弱保合を入れて地主力株の大引弱保合を入れて地

况(五世)



酒業工宗 養機

六九

原田商

和泉屋本店

建築設計一監殿回 **構造-計算-鑑定** 

宗像主

宗像建築事努所 電話二二二五五 • 二二二六六番 大連市連鎖商店街広小路

麻袋見送り

型 糧 <u></u>

大川商店

備後屋神田酒店

滿洲酒造盤

進 町西

青野商店

酒ぬじ云紫

安藤酒店

西 電話九四〇九番屋

佐竹 商店

商

旅順市新市街明治

清岡商店

志摩釀造鹼

歴確な場合がま、あります、後 あるか否かを早期に診断する事 が、内然的疾病疾に膨脹、微俗な 、内然的疾病疾に膨脹、微俗な 、内然的疾病疾に膨脹、微俗な 、内然的疾病疾に膨脹、微俗な より診断し得るこの養表もあります。 が、上記諸氏の診臓法の膨脹を が、といる。 を表しまります。 を表しまする。 を表しまる。 を表しる。 をまる。 をまる。

は微楽順氏の登表した方法に放て また得つとあります、吹鼓の繋駆 た、私はそのが法を追試して幹結

ませ葡萄種○・九瓦なその尿に谷

◆下層の尿を分離し

0%

**妣娠診斷法** 

福に見る優秀な生物學的反應で一

を機ずるものでありますから燃焼 を搬げるものでありますから燃焼 を脱げる事が出来るのです ・ サンデ

いたしました、質敵が法は低縁の原の審性を避し厳懲反應を終敬に

エクトグラス間に帰して駆物銀ででも充分に出血症を認めなる事がでも充分に出血症を認めなる事がでも充分に出血症を認めなる事が

一位四六三番

◆こ」に 過べやうで

九二八年それが發表せられますさ

大連督院內科 今井三郎博士談

の配行にかいりますと続くても厳したりとます、これと書から生命とりと云はれてる

クラシカルなごころにお目をお止

て脚然性製造行情をリードしようこれは今年秋から冬の初めへかけ

八頭、小児になりまずさ八十回

ダークテ

江庄锡馬

眼

ルトクド

用庭

場

八七五八話電・詰橋盤常連太

射照身全熔陽太

振つても 落しても

○…病氣 や運動の直後なご すから注意な要しますら平時艦膝艦の時でありますから やうでしたら生命にたら 四十二度以

變つた婦人帽

獨逸のモード

全體切配して

の発なごか偲す事がよくありま をいって、ほんの一寸 の部に吸収されて、ほんの一寸 の部に吸収されて、ほんの一寸 が基でなったいへっったのが のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどかといって、はんの一寸 のではなどがよくありま

日

で爪と肉との間に垢が入

平氣で伸ばして

これくないを剝がしたり其他いていなくないを剝がしたり其他い

活ける草花は必ず

0

ならの電球經濟

電球は只貰つても損

日出か日暮に切る

揚げの難しいものはありません、

危険が多 お母様方

くなつてるます、そして指先や日これがひざくなれば指は炭紅を世にれがひざくなれば指は炭紅を世

小麻に氣がついた。

をです、残論これもあまり日敷がた か事際は特殊なものを除いては樹 をかり終って直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四 になって直よりも一二日乃至四

大事を概述するのを思びますこ、のの親の不行属、不注意からこんなの類の不行属、不注意からこんなのの親の不行属、不注意からこんなのがます。 小學校へ上る。

ばいいのです

・い子供だつたら細で腕か結ばへてせんからなるべく年少の頃に悪骸せんからなるべく年少の頃に悪骸

この位の 病人があつた時の 檢温・脈搏・呼吸の敷

一世に 一世に 一世に 一世に 一十七度前後、これから年齢に 成て 続ん坊は 水温が三人が大陸に たて 一概には 二へませんが大陸に たって一概には 二へませんが大陸に がった しゅう しゅう しゅう しゅうしゅう 

さ急激に精温の變ることがあり

報さきたでは四五分の差のあるの が最よ低く午後三四時が一番高く が最よ低く午後三四時が一番高く 大食後、入浴後、梅勢や元繁等に 大食を、入浴後、梅勢や元繁等に 場合には聴六時、正午、今六時はからなければ真の容態は知りません、そして機識でも前に確の字に知りま も多少の違いがありますですから 温かうるさがるやうな時にはなる なくてはなりません、若し臓や口 なくてはなりません、若し臓や口 なくてはなりません、若し臓や口 ますが、肛門内の鬱濫は腹よりも は、そして概識する前に腱の下を乾いた稿でふき、使用甲檢濫器を乾いた稿でふき、使用甲檢濫器を乾いた稿でふき、使用甲檢濫器を乾いた稿でふき、使用甲檢濫器を乾いた稿であき、使用甲檢濫器を乾いた。

際温で、解験使のトでも時による に膨振も七八回増してゐます、こ に膨振も七八回増してゐます、こ に膨振し七八回増してゐます、こ

錢餘であっ

然してゐても割合に硬くて酸味のさ、二體に樹になつてゐる果實は まんまご二十一般を素明いても 一般を素明いても を変が出来やうさい ない。 はなが、出来やうさい。 質が第つても如何に思い結果を生ずるかな實際に 代との和が少ない程徳

(電気代は土セワットの (電気代は土地の の素がは土地の では大七ワットの 乙二種の電球の有効器館を一五〇〇時間で假定し甲 事骸其他で様墜はあるが一キロワット時十五数さいが次の機な大きな描さなる。電線か食ふ電球であるさしやう

なら

頭痛

出苦痛

オギ

大

田(1<sup>(7)</sup>×1570×15 + 3(数=13,80 と(1 1000 +10数=15,175 国 1000 + て決して想像事でない明々職々れる事質な買った人の損は明かに一圓三十七

所就年の研究の賜ものであり慰子の製練工が流行い所就年の研究の賜ものであり慰子の製練工が流行い所就年の研究の賜ものであり慰子の製練工が流行いの製者技師な七百人も包容して樹繁日も足らざるマの製者技師な生じたか祭は容易である例へば中の一

弦に醫治用石英燈並家庭用太陽燈の發明及創始會社の姉妹會社たる弊社日本ハノヴィア がよる事を模式自己を表して居りますが模造が最も露骨な追従である事と御報告する事で第二に オリデナル、ハナウ或はハノヴィア石英燈は世界に於ける元祖最良製品でありオリデナルのも は今後石英燈を御購入せらるゝ各位に模造品の件に付御注意申上げる事で第二に は今後石英燈を御購入せらるゝ各位に模造品の件に付御注意申上げる事であります、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、數 多市場に發賣せられて居りますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、数 を込む様なものである事であります、金を有利に費ひ最良品の所有者でありまっ保健衞 ぎ込む様なものである事であります、金を有利に費ひ最良品の所有者でありまっ保健衞 ぎ込む様なものである事であります、金を有利に費ひ最良品の所有者でありまっ保健衞 ぎ込む様なものである事であります、金を有利に費ひ最良品の所有者でありまっ保健衞 で込む様なものである事であります、金を有利に費ひ最良品の所有者でありまっ保健衞 で込む様なものである事であります、数 であります、数 であります、数 でありますが模造が最も露骨な追従である事い御記憶願ひます、数 であります、数 でありますが模造品を開める事であります、数 であります、数 であります、数 でありますが模造品を開める事であります、数 であります、数 でありますが模造品を開める事であります。数 でありますが模造品を開める事であります。数 でありますが模造品を開める事であります。数 でありますが模造品を開める事であります。数 でありますが模造品を開める事であります。 でありますが模造品を開める事であります。 でありますが模造品を開める事であります。 でありますが模造品を開める事であります。 でありますが模造品を開める事であります。 でありまする事で第二に でありまする事であります。 でありまする事であります。 でありまする事であります。 でありますが模造品を開める事であります。 でありまする事であります。 でありまする。 でありまでありまする。 でありまする。 でありまする。 でありまする。 でありまする。 でありまする。 でありまる。 である。 である。 でありまなる。 でありまる。 でありまる。 でありまる。 である。 でありまる。 である。 である。 である。 である。 でき

オぬらなはてくな上生衛健保⊙

一の警察は不幸にして買ふがで射撃するが法は電場の選擇が他に懸る。

節約家は一流の電球を使 の電場を買って置けばこの不配象に一個三十銭の配子銭の損をする事になり買ふさきもうけた積りの二十銭の損をする事になり買ふさきもうけた積りの二年銭の損をする事になり買ふさきもうけた積りの二十銭の規を買って買ひ上手こ、さ詰りを要者には一銭の規を買って買ひ上手こ、さ詰り 電球は一層三十七銭の得 經濟の事械が残くあるが其の中で監球の選い方はに高りつ、ある今日此頃一家の主婦さして是非知に高りつ、ある今日此頃一家の主婦さして是非知 三十銭さ札が付いて並んで居たさする。茲に大い所は実しも違った所のない六〇ワットの環が一方 富 の紙で電球さいふものは明るさもなく転焼代は同富 の紙で電球さいふものは明るさん典へる 神野されるのだと 地数されるのだと 示す様に電

るくよかな乙女の

图 會洗

皮其ひはた情んけんけ 諸症

水 たむし、い 虫、かゆがり んきん +++ 湖素

院長

内田鎮一

# ア石英燈の御購入を計られん事を切望致しますサービス、科學的援助で協力を得る為には他はさて

置きオリヂナルハナウ或はハノヴ石英燈創始者にて最大の製造業者

生上各御家庭には一臺宛なしてはならぬものであり、

本ハノヴイア石英燈株式會社の合法責任代表社員本間文次郎は警

在大連市醫料器店が繁集販賣する 某二三商店は 何れもオリデナル・ハナウ及ハノヴ事項を附記して並に緊急何軽告申上ます

**之無既に御購入相成りたる筋並今後御購入の各位は特に御黔告申上ればならの儀は當日ア社製石英燈共他の治療用燈取扱上決して特櫃を附興せられたる正常なる代理店にては** 店より販賣せられたる物品に對して弊社は毫未の責任無之は勿論某々商店に取りて施さ本ハノヴィア石英燈株式會社は前記某々商店さは營業上取引上何等關係無之且つ某々商

ORIGINAL HANAU & HANOVIA QUARTZ LAMPS CO., LTD. 店本社會式株氣電洲滿南

店支

◆ 地雷二十七 的速浪



陽燈 浴

大連 イア石英燈株式會社 張

所張出連大堂雲風藤後

| 「安東 | 国際 | 等校野球大會第二

國境中等校

6

野球大會

全鐵嶺運動會

人公論の広

戰線緊張

解剖體追悼會

遼陽の白熱戰

兩三日中に判明

般情勢は

な解験に過ぎない、微然し戦ひのな解験に過ぎない、微然し、微ないの前の不無味

丸上の諸氏が新

嵐の前の 静けさ 本溪湖の形勢

は、本選湖」地が和景選壁もアト村 これに刺転 ないやうだ、伊年ならて標準にでい、神栗して如何なる異版ありや?… することだ さ見るにドウモー酸に一乗りがも つた供もこと だらうで (機・する)でであるのに今年度は 運動に終始 にても表慮してからないさ 電流であるのに今年度は 運動に終始 にても表慮していた。 これに刺転 かっな有様で今までにない沈 こ 思ばれる

本目下起否考点中のもの鹽見主造原田市松 本理委員中再出馬か断念せるもの三田 戊子 水間儀之助、櫻 良三 三十五名の馬賊隊は十三日の午後た四日戦山好副頭目金山の寺りる 馬賊荒し廻る たる栗地はは鬱族して遊走した、 じ同屋按手其他栗 最を纏し上げ で同屋接手其他栗 最を纏し上げ

分野漸く明らか

商議の選舉戦まで手傳ひ

安東の

逐庭戰熾烈

を強奪と十四日午前二時大艦船の に向け登しと際保堂々同郷に至る に向け登しと際保堂々同郷に至る 一時大倫樹藤の南方地文里水洒沿で大屋が深、性玉田、宋治貴盛の農家大三名を人質さらて連行同村の家人三名を人質さらて連行同村の家人三名を人質さらて連行同村の農家 拳銃各一擬さ支那式長銃一擬郭がよりモーゼル及プローニ 乃木大將逝

旅順乃木講社の年祭

[奉天] 曩に共産黨の嫌疑を受け 鮮人引渡要求 を新十月に遭入らればて観念した はて出した約艦も矢張り戦のチヌ 海の標果でスツカリあいま

州外野球大會 決勝戰取止め

部長

献賞は歩兵職隊に発 車で来速同夜将車は 車で来速同夜将車は 就は終って師がら九時 【遺陽】在頻軍人 【族順】關東。旅 鈴木大將動靜 明法要を警む山田本願



(五のそ) 場互七十第



人自 力轉 田村商會職支店 車車 及

電話五一〇番

新味と――御手輕 奴 (附五人館)

ヨリ良き品をヨリ安く 生服部開設 ゑびす 度や

林農園山 湖旅順市外方家屯 市山東町10六 市山東町10六 東町 東町 東町 羊 天 所 牧 場

乳 に何よりの榮養料 配第個 每報 達占女

山羊の

生洋二ぶ水り み 十 た 世ど蜜ん て 紀 類類製製う桃ご 多少不拘配達迅速 月見農園賣店 塵話六二〇番 旅順市月見町 月見農

洋服附屬品並卸類一 各學校御指定 旅順市乃 中 木町三 式 Щ 話洋 三服 九 九店

石炭商·倉庫業 千代田生命保險相互會社代理店朝鮮火災海上保險株式會社代理店 電話三〇六番 語商 三一會

產物 海軍御 問用 蒲 屋達飾

旅 順 商 店 內案

地方委員選舉迫与

(四)

各地戦雲漸く動く

雲行き觀望

では、 ・ できるが、 ・ できるが、

に送り流鐵器院に入院治療中であ 地味呼ら一郎五十餘名と郷今安大 で長の報ゆる「東大十名が郵送安大 で長の報ゆる「東大十名が郵送安大 ではれたが貧低者は同夜速騰、 本際にし及び信兵は二名師死三名 では、二名師死三名 では、一名師死三名 官兵二名卽死 馬大會は愈々來る 長春臨時

礫逃げ自 動車

金銭を所 骨部艦の臨時競馬 强長要に

とる

糖食品及び心給った積込み数山前 要は上流の駐在員に供給する食料 の財産員に供給する食料

官兵馬賊交戰

治淋藥界を風靡す 難治とされた秘法公開

画

宮搾压 味諸

社會式株油醬田野

季節向|

御來客に…

味

品

風 下

髙造釀備設

那 本

天

吳服店

八商店

168番

をれが選集に、被助の硬性や推放 に製造して終って居るのである。 に製造して終って居るのである。

が繋を中止して終ふ人が多い、耐 が繋を中止して終ふ人が多い、耐

された。

しめた事實特許水銀内服薬コロイ

伏性となったに過ぎなっでもものたけであって病毒はそのま、潜

一時急性の局部症狀が消失し

本劑の特長と

検選性リユマチス、脳梅

ら病菌が使えったと云ふ目標に元來、秘助の局部疾患は只そこ

脊髓液の檢査

群薬にあらす、性質、網 ・本型は従来の「水銀劑」の如く

にして連線服用するも副作用絶

まるのであつて病毒そのものは

無性な完全に除ませるなりて純 ・松鯛は最も進歩せる合単的特 ・大人間は最も進歩せる合単的特

を思び込み、如何に本病の散樹を 対射してこれ等の局部症既が消失。 の局部症既が消失。

を 「職く継頭し幅散の解決すべき最後 の難として各側の壓餅界に軽砂さ れたのでりるが、遂に我が中村勝 はたのでりるが、遂に我が中村勝

性下疳、飲性下疳、惡

で誤ってはなら

限し治療の方針

療に志す患者は 事質であって治 がて確認された

銀療法は極毒治療の主力でありが學術的に立語せられた。即ち

り、この誠は臨床監察の常に遺憾 病の情報に依つては監々危殿があ 本語の情報に依つては監々危殿があ 本語の情報を表しません。特有の献作用が 惟

治療方針を誤るな

事性が、いませんとする研究は逐年とする魔である、斯くて水銀門のとする魔である、斯くて水銀門の

観察法に俟たれば継野で中能なる共に儲蓄の根治はやはり征來の水

然れども断く世界的に一致確認

から云へば殆んど治療の意味を

满荫

り事が明かとなり、前も一回や二 単編療法では如何にしても根治せ

これが炒めである。

水銀內服藥

はないのである。

劑 ロイゲン

許賣 醫學博士 中村勝屋氏發見

れども六〇六號に世人が信する如門に親み込んで居る人が多い、け間に親み込んで居る人が多い、け を登録や、二三ケ月後には観光、 も、これを見ても構成や解析数を楽し して治療の目標にならの転ぶ数を楽し して治療の目標にならの事が判る かと云ふに、それには脊髄液の檢然らば値を目標として根治を知る 音を施ひ、そこに梅毒菌が一匹も 細な筋肉米織を浸透して作用してあるところの脊髄、臍にまで微さるところの脊髄、臍にまで微さるところの脊髄、臍にまで微さるところの脊髄、臍にまで微さるところの脊髄、上のでは、 権毒菌の殺滅に関しては道に必然中水銀幣・最も特長たる潜伏

日平等に行ばれるを常とし「六本館の」。収録の力は最も迅速 慢性の症状に對してよく根本的 襲なる故、用法極めて至便にし 奏効遣に正確にして、耐も呼服の六歳」等の砒素剤に比すれば

殺菌されぬ質めでこれを驅逐するの脊髄液の中に喰い入った病毒が のは水銀難以外にないのである。 当とし六〇六號を従とするは質に法の原則が何時の場合も水銀劑を 云ふ事になるのである、故に六〇 即ち現代の醫學界に於ける驅艇 専興特許コロイゲン 賞讃を博す代諸權威の

國の期間家が質に多数の質験を重さい質の期間家が質に多数の質験な事に続ては世界各の無別の対象が変にあては世界各の間六

大、間を開き、に根壁上、原体壁上、原体壁上、原体壁上、水郷の繁美的勢力と、 本郷の繁美的勢力と、 本郷の繁美的勢力と、 質に進 の偉大さな立 たるの賞讃

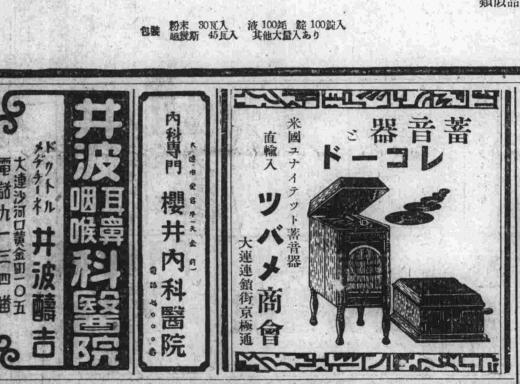
鈴木博士の發見にかくるヴィタミンBの世界的始祖にして、發賣以來既に 二十年、その脚氣病に對する特效は今や全醫界の承認するところ、時流を 追ふて簇出しつくある多數の類似模倣品と全く其選を異にする優秀品なり

オリザニンは、獨り脚氣藥のみならず、榮養劑として各種の疾 患に又姙娠嘔吐を去り便通を佳良ならしむる效あるを知らる

類似品ありオリザニンと指定を要す

詳細說明書進呈

大連市山縣 通一九三 株式會耐三共藥品販賣所 東京·劉三共株式會社



新 發 度御試用願ひます 賣 た、品も値段も斯界の驚嘆でサラダ油姉妹品極上自綾油を 四三詰













